

令和4年度 アンビシャス特別助教 公募要領

北海道大学 人材育成本部
研究人材育成推進室 (L-Station)

北海道大学では、博士人材の早期育成と多様なキャリアパス形成を目的として、アンビシャス特別助教の公募を行います。

優れた研究成果を目指し、また、研究成果を活かすことにも関心がある博士人材を募集します。特に、分野の壁を超えて研究の幅を広げることに積極的な若手人材、アカデミア・産業界を問わず、多様なキャリアパスに適応できるポテンシャルを備えている若手人材を求めています。

1. 募集者の名称

国立大学法人北海道大学

2. 公募職種及び募集人員

特任教員（アンビシャス特別助教） 10名以内

3. 所属・勤務場所

創成研究機構及び配置部局*

※応募に際して承諾を得た部局の研究室等

4. 研究分野

すべての研究分野

5. 職務内容

- (1) 教育及び研究
- (2) 博士人材フェローシップ事業に関する企画・運営等
- (3) 大学院教育推進機構（令和4年4月設置予定）が実施する大学院教育プログラムに関する企画・運営等
- (4) 創成研究機構が提供するプログラムへの参画等

6. 応募資格

- (1) 本学において博士号取得後3年以内の者（応募段階で取得見込みの者を含む）
- (2) 専門分野に関して優れた研究業績を有していること
- (3) 2年間の研究活動が今後のキャリアにおいて重要な位置づけとなる計画があること
- (3) 分野の壁を超えて研究の幅を広げること、または、アカデミアに限らず社会で研究成果を活用することに積極的であること
- (4) 本学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すること

7. 雇用条件

- (1) 任期 2022年4月1日以降できるだけ早い時期～2024年3月31日（再任不可）

- (2) 給与 ①年俸制（本学の規程による）
②通勤手当支給（条件を満たす場合）
- (3) 勤務形態
 - ①専門業務型裁量労働制を適用
※1日に7時間45分労働したものとみなす
 - ②休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、12月29日～1月3日、その他大学が指定した日
 - ③休暇 年次有給休暇、特別休暇（有給）
- (4) 健康保険等
文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険に加入
- (5) その他
 - ・ 試用期間 あり（1箇月）
 - ・ 研究活動は応募に際して承諾を得た本学部局の研究室等で行う。なお、本応募にあたっては、応募者自らが研究活動を行うことを希望する本学の研究室等の代表教員に必ず承諾を得ること。

8. 受動喫煙防止措置の状況

特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

9. 応募書類

※下記（4）（5）以外は自由書式

(1) 履歴書（顔写真貼付）

生年月日、国籍、現住所、連絡先と電話番号、電子メールアドレス、学歴（大学卒業以降）、学位（取得見込みも含む）、資格、職歴（日本学術振興会特別研究員DC1、DC2、PDなど）、受賞歴、研究費受領歴なども記載すること。

また、平成25年4月1日以降、北海道大学に在職経験（非常勤講師、TA、TF、RA、短期支援員等すべての職種を含む）のある者は、当該職歴を漏れなく記載すること。）

(2) 研究業績目録

A. 査読のある原著論文、B. 査読のない論文・総説など、C. 著書、D. 解説・報告などその他の出版物で特に参考になるもの等を記載すること。

(3) 現在までの研究の概要 1000字程度

(4) 研究計画書 1000字程度（様式1）

2年間の研究活動が今後の自分のキャリアにおいて重要な位置づけとなること分かるように記載すること。民間就職先での活用を想定した研究技術習得計画、起業を目指す研究成果の社会実装計画なども記入できる。研究内容の学術的／社会的貢献度、自分の従来からの研究からの変更点、研究を社会で活用する計画がある場合には明記すること。科学研究費細目番号、研究手法、目指す主なSDGsの番号も記載すること。

(5) 次世代研究者に向けた取組 2000字程度（様式2）

博士課程の期間または博士号取得後に参加した自分の専門以外の活動（分野横断型の交流活動、トランスファラブルスキル向上セミナー、アカデミア以外での社会貢献活動等）を具体的に記載し、それぞれについて自身の博士研究者としてのスキルアップについて説明すること。本学の博士人材フェローシップの支援を受けた場合は、その活動はすべて記載可能である。（博士人材フェロー

シップでの活動には下線を入れること)。具体的な活動・参加がない場合は、今後、次世代の研究者として、新たな研究分野を開拓する、または社会に新しい価値を提示するといった抱負を記載すること。

(6) 本応募の承諾を得た本学の研究室等の代表教員の氏名、所属、メールアドレス

10. 公募締切

2022年2月28日(月)17時必着(応募書類の提出は電子メールのみ)

11. 面接

選考に際しては、必要に応じ面接を実施することがある(その際、旅費や滞在費等は全て応募者の自己負担とする)。

12. 応募書類の提出について

提出先：応募に際して承諾を得た代表教員の所属部局の事務部(送付先メールアドレスは直接当該部局の事務部にお問い合わせすること。)

※当該部局は13.の問い合わせ先へ上記締切日までに提出して下さい。

提出方法：応募書類はすべてのページを1つにしたPDFファイルをメールに添付し、メールのタイトルを「アンビシャス特別助教応募」とすること。

13. 問い合わせ先

北海道大学 人材育成本部

研究人材育成推進室(L-Station)

TEL: 011-706-2352

Email: ambitious@synfoster.hokudai.ac.jp

14. 提出書類の情報・ダウンロード

<https://integ.synfoster.hokudai.ac.jp/ambitious/overview>

15. その他

- ・本ポストに採用された特別助教には、参加必須のプログラムがあります。
- ・北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています。